



庶民の会
林田 勉 議員

問 職員の頑張りは適正に 評価されているか

Q ①今年度から実施の人事評価とは。②昇給に関してはどうなるのか。③地域活動・職員提案なども評価すべきではないか。

A ①職員を能力と業績の両面から評価し、適材適所の人材配置や、めり張りのある給与処遇を実現したい。②職員の能力に合わせて5段階で評価し、特に優秀な職員は8号給昇給となり、一番下の評価では昇給なしとなる。③地域活動への参加については検討したい。職員提案の実績や成果がやる気につながるよう、表彰や昇給など処遇に反映していきたい。

Q ①現在の評価査定の状況は。②降給などの事例はあるのか。

A ①評価の成果は年度途中なのでまだ出ていない。②過去において分限処分の事例は記憶にないが、制度上、そういった仕組みが設けられている。

Q 職員のやる気を引き出す人事評価とはどう考えるか。

A 職務の成果をきちんと評価し、昇給・昇格に反映させることが職員のやる気につながると思う。

問 しまばら・ご当地ナンバー プレートの導入を

Q ご当地ナンバープレートと交通安全寄付金付きのプレミアムナンバープレートを作成して我が街への愛着と寄付金による子供たちへの安全確保ができないか。

A 大変夢がある。地方ならではのアイデアが盛り込めるのではないかと思う。

Q 大三東団地は高野小学校の児童数維持のために建設された経緯がある。子育て世代に優先して貸し出せないか。

A 空き室が出て、U・Iターン夫婦や子育て世代が入居する場合、何らかの手助けは可能だと思ふ。

問 高野小学校児童数の維持 を政策誘導でできないか

【その他の質問項目】
◇白土湖の藻の対策について

問 子どもの貧困と働く世 代の貧困について

Q 県民所得について、沖縄県では全国平均よりも低い調査結果が出ている。県民所得が同様に低い本市において子どもの貧困の現状把握はできているのか。

A 県下でも実態調査を実施したところはないが、重要な課題なので、調査方法等研修し実施に向け検討したい。

Q 若者の貧困への支援策は何か講じているか。

A 若者住まい支援事業を最長で2年間、子育て世代の住まい支援事業を最長で3年間実施している。

問 地域防災計画の見直し について

Q 地域防災計画の主な改善点は。

A 災害種別ごとに避難所を指定す



バラの会
楠 晋典 議員

Q 災害弱者と言われる方が有事の際に守られているのか。

A 避難行動要支援者名簿を整備している。災害が発生した場合、本人の同意の有無にかかわらず、町内会・自治会・消防団・民生委員などへ提供することができる。

Q 災害マップの内容と進捗状況は。

A 市全体の地図を半分。もう半分は、地区ごとに拡大したものを1枚に収めて、9月中に配布したい。

Q 溶岩ドームのよく見えるまゆやまロードをコースにできないか。

A 実証したところ、上り坂の勾配が大きく、車両に負担がかかり、困難と判断した。

問 水陸両用バス・ダック ツアーについて

Q 市民向けの低料金を設け、リピートさせるような取り組みはしないのか。

A 他地域の設定、採算性などを考慮して料金設定している。市民限定の割引料金などについては検討したい。